

私が実践した学術情報 ウェブサービスの構築

平成26年度学術情報ウェブサービス担当者研修

(2014年12月11日、研修2日目)

東京大学 法学部研究室図書室 図書整理係 石田 唯

自己紹介

- ▶ 氏名：石田 唯
- ▶ 東京大学 法学政治学研究科・法学部研究室図書室
図書整理係
- ▶ 学歴
 - ▶ 千葉大学 工学部 電子機械工学科 中退
 - ▶ 筑波大学 情報学群 知識情報・図書館学類
知識情報システム主専攻 卒業
- ▶ 学んだことのある言語（使えるかはともかく）
 - ▶ 日本語、英語、ドイツ語、スペイン語、古典ラテン語、古典ギリシャ語、ロシア語、C/C++、Ruby、Perl、PHP、²
Javascript、Actionscript、Java、Python、VBA(EXCEL)

明探 (めいたん)

明治新聞雑誌文庫所蔵資料データベース

明治文庫って何？

- ▶ 正式名称：東京大学大学院法学政治学研究科附属
近代日本法政史料センター 明治新聞雑誌文庫
- ▶ 明治新聞雑誌文庫とは
 - ▶ “明治期の日本で刊行された新聞雑誌最大のコレクションを有し、創建から続く明治初期から戦前期にかけての新聞・雑誌資料を中心とした資料収集、調査、整理を進め、広く公開、利用に供しています。”
- ▶ <http://www.meiji.j.u-tokyo.ac.jp/about.html>



めいたんとは？

- ▶ 「明探：明治新聞雑誌文庫所蔵資料データベース」とは
 - ▶ 明治新聞雑誌文庫が所蔵する明治期～昭和戦前期（1868～1945）の新聞・錦絵新聞・宮武外骨蒐集資料（外骨書函）・吉野作造旧蔵資料（吉野文庫）などの所蔵情報を検索するためのデータベースです。
 - ▶ 錦絵新聞・写真については画像も公開しています。
 - ▶ 学内外からタイムラグなく、明治新聞雑誌文庫の所蔵資料全体を検索できることを目指しました。
 - ▶ このデータベースが利用者に明治期への窓を開く一助となることを期待し、[明探]と名付けました。
 - ▶ めいたん内「このDBについて」より抜粋

めいたんがめざしたこと。

- ▶ Vision（未来）「明治への窓を開く」
- ▶ Mission（使命）
 - ▶ 館内限定公開の所蔵資料検索データベースを広く一般に公開する
 - ▶ 3つの検索システムを統合し、検索をしやすくする
 - ▶ 複数あるデータベースを統合し、維持・管理をしやすくする
- ▶ Strategy（戦略）
 - ▶ 所蔵資料検索データベースをweb（オンライン）上で公開する
 - ▶ 新しい検索システムを構築し、既存のデータを移行する
 - ▶ データベースでデータを管理する
 - ▶ キーワードでの検索を可能にする
 - ▶ 更新がリアルタイムで反映するように、管理者もデータをweb上で維持・管理できるようにする

こんなことができるよ！

▶ 利用者

- ▶ 簡易検索、詳細検索
- ▶ 書誌比較
- ▶ メール送信、CSV出力

▶ 管理者

- ▶ 書誌作成、所蔵管理
- ▶ 誌名変遷の管理
- ▶ 画像管理
- ▶ システム管理

めいたん 画面1 (簡易検索)

The screenshot shows a web browser window with the URL `fiw01.sakura.ne.jp`. The page title is "明治新聞雑誌文庫" (Meiji Newspaper Magazine Library). The main heading is "明治新聞雑誌文庫所蔵資料検索システム" (Meiji Newspaper Magazine Library Collection Material Search System). Below the heading, there is a message: "閲覧において疑問な点は明治新聞雑誌文庫までお問い合わせください。 ※管理画面にてリード文を編集してください" (If you have any questions during browsing, please contact the Meiji Newspaper Magazine Library. ※Please edit the lead text in the management screen). The search interface includes three tabs: "簡易検索" (Simple Search), "詳細検索" (Detailed Search), and "図書・雑誌検索" (Library/Magazine Search). The "簡易検索" tab is active. It features a search box with the placeholder text "キーワード Search", a dropdown menu for "種別 (すべて)" (Category (All)), and two buttons: "検索" (Search) and "消去" (Clear). Below the search area, there is an "お知らせ" (Notice) section with a list of updates: "2014/10/17 お知らせ追加" (2014/10/17 Notice added), "2014/10/16 検索修正" (2014/10/16 Search correction), and "2014/10/15 カテゴリ追加" (2014/10/15 Category added). A note at the bottom of the notice section states: "※この欄は検索中は表示されません" (※This column is not displayed during search).

めいたん 画面2 (詳細検索)

The screenshot shows a web browser window with the URL `fiw01.sakura.ne.jp`. The page title is "明治新聞雑誌文庫" (Meiji Newspaper Magazine Library). The main heading is "明治新聞雑誌文庫所蔵資料検索システム" (Meiji Newspaper Magazine Library Collection Material Search System). Below the heading, there is a notice: "閲覧において疑問な点は明治新聞雑誌文庫までお問い合わせください。 ※管理画面にてリード文を編集してください" (If you have any questions during browsing, please contact the Meiji Newspaper Magazine Library. ※Please edit the lead text in the management screen). The search interface is divided into three tabs: "簡易検索" (Simple Search), "詳細検索" (Detailed Search), and "図書・雑誌検索" (Library/Magazine Search). The "詳細検索" tab is active. It contains several search fields: "タイトル" (Title), "著者名" (Author Name), "出版社" (Publisher), "出版地" (Publication Place), "出版年 (西暦)" (Publication Year (Gregorian)), and "キーワード" (Keyword). Below the search fields, there is a horizontal menu with various categories: "新聞" (Newspaper), "一枚物" (Single Sheet), "パンフレット" (Pamphlet), "書簡" (Letter), "外骨書函" (Outer Bone Book Cover), "吉野文庫" (Yoshino Library), "岡文庫" (Okazaki Library), "井手三郎文庫" (Iide Sanjuro Library), "牧野新聞" (Makino Newspaper), "錦絵新聞" (Kimon Newspaper), "写真" (Photograph), "マイクロフィルム" (Microfilm), and "宮武外骨" (Miyatake Outer Bone). At the bottom, there are "検索" (Search) and "消去" (Clear) buttons. A tooltip is visible over the "外骨書函" category, containing the text: "明治新聞雑誌文庫初代主任、宮武外骨が出版、執筆、収集した資料のコレクション。目録底本：『明治新聞雑誌文庫所蔵図書・資料類目録』（東京大学出版会，1983）" (A collection of materials published, written, and collected by the first director of the Meiji Newspaper Magazine Library, Miyatake Gakko. The original catalog is: 『Meiji Newspaper Magazine Library Collection Library/Materials Catalog』 (University of Tokyo Press, 1983)).

めいたん 画面3 (検索結果)

Sleipnir

fiw01.sakura.ne.jp

乖離性

ウェブ検索 東京大学法学部研究室図書室

東京大学
明治新聞雑誌文庫

Home DBについて 所蔵一覧 ヘルプ 明治新聞雑誌文庫

- 【パンフレット】川柳より見た明治時代の医療・衛生**
パンフ
- 【宮武外骨】明治時代 諸新聞雑誌 取次販賣店 引札集**
- 【吉野文庫】明治時代思想史**
吉野文庫
- 【岡文庫】明治時代小学校教育書目録 1-2巻**
岡文庫
東京, 壽徳寺沙彌 宮木有一,
- 【岡文庫】新聞雑誌に現れたる明治時代文化記録集成 前編、後編**
岡文庫
東京, 時代文化研究会,
- 【新聞】門司新報**
新聞
福岡, ,
- 【新聞】門司新報**
新聞
福岡, ,

比較 メール送信 CSV出力

めいたん 画面4 (書誌比較)

東京大学
明治新聞雑誌文庫

Home DBについて 所蔵一覧 ヘルプ 明治新聞雑誌文庫

書誌比較

画面印刷

タイトル	画像	出版地	出版年	他の資料種別	請求記号	資料番号
東京朝日新聞	新聞	東京		新聞	N36	明21.10.2~明25.12.29,明32.1.1~明33.12.31
北米朝日新聞	新聞	北米		新聞	H07 (新聞一枚物) H07H2	昭9.11.22 所蔵: 2044(昭9.11.22)
東京朝日新聞	マイクロ			マイクロフィルム	ポジ: M8-9-C	
東京朝日新聞	マイクロ			マイクロフィルム	ポジ: M8-1-D	
朝日新聞違反事件	パンフ			パンフレット	P120A82	

めいたん 管理画面 1 (書誌検索・登録)

所蔵管理 | 書誌・変遷 | システム管理 | FIW管理者

書誌検索・登録

種別 新聞 一枚物 パンフレット 書簡 外骨書画 吉野文庫 岡文庫
 井手三郎文庫 牧野新聞 錦絵新聞 写真 マイクロフィルム 宮武外骨

書誌ID ~

レコード公開 公開 非公開

タイトル

タイトル(完全一致)

著者名

出版地 --

出版社

出版年(西暦/年マスタ) ~

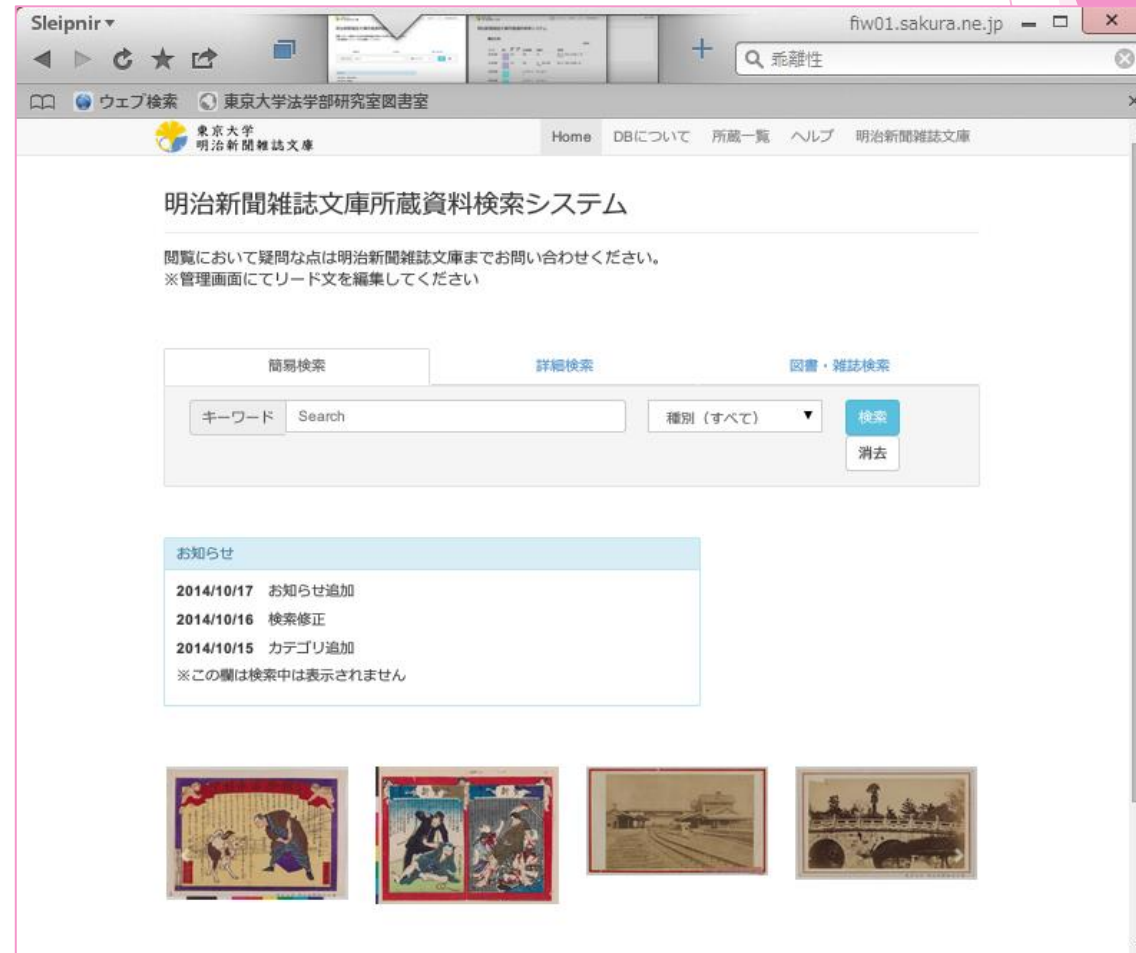
めいたん 管理画面2 (システム管理)

Screenshot of a web browser showing a system management interface. The browser window title is "Sleipnir" and the address bar shows "fiw01.sakura.ne.jp". The page has a navigation menu with "所蔵管理", "書誌・変遷", and "システム管理". The "システム管理" section is active, displaying a list of management tasks: "お知らせ・ヘルプ・ページ管理", "マスタ管理", "アクセス解析", "バックアップスケジュール", "書誌データ出力", "書誌データ復元", "ユーザ管理", and "検索管理". The footer contains copyright information for 2014, mentioning the University of Tokyo and the Meiji Shoin Library.

© 2014 東京大学大学院 法学政治学研究科附属 近代日本法政史料センター 明治新聞雑誌文庫

まもなく完成！

- ▶ 今年中に完成予定。
- ▶ 今年度中に公開予定。
- ▶ 詳細は決まり次第、明治文庫のウェブサイトでお知らせします。
- ▶ <http://www.meiji.j.u-tokyo.ac.jp/>



図書館ひっこし らくらくキット

東京大学 法学部研究室図書室
石田 唯

このキットの構成

- 『図書館ひっこしらくらくキット』は、2つのプログラムで構成されています。
- 『連番くん』
- 『見出しちゃん』

連番くん

れんばんくん

ひっこし...?

- 図書館のある建物が耐震改修工事などで利用不能に
- 一時的に図書館の資料を倉庫などに避難
- 工事終了後、資料を図書館に戻す
- これを「図書館のひっこし」と呼んでいます

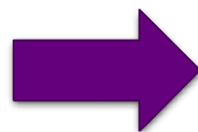
- 工事の影響で、元の書架とは異なる状態に...
 - せっかくなので書架を増やしたり
 - 書庫を新しく作ったり

図書館の引っ越しでは...

- 棚にラベルを貼っておき、本を箱に入れる
- その本があった棚のラベルを箱に貼る
 - 書架 1 段につき 2 箱に詰める = 1 段に 2 枚貼る



棚に箱ラベルが貼られた



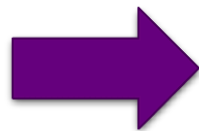
本が箱に詰められた

戻ってくるとき

- 本を入れる書架に、箱に対応するラベルを貼る
- このとき、どう戻すか考えるのが『配架計画』
- そのために書架の立面図を作成する



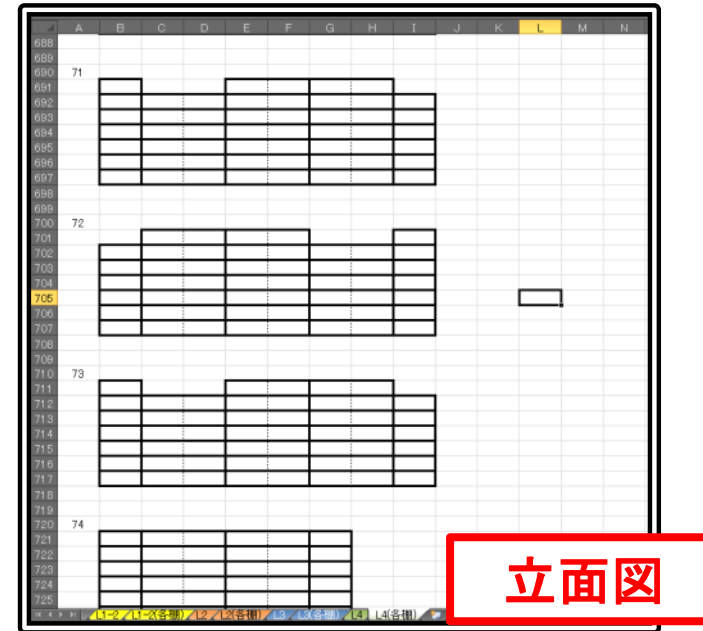
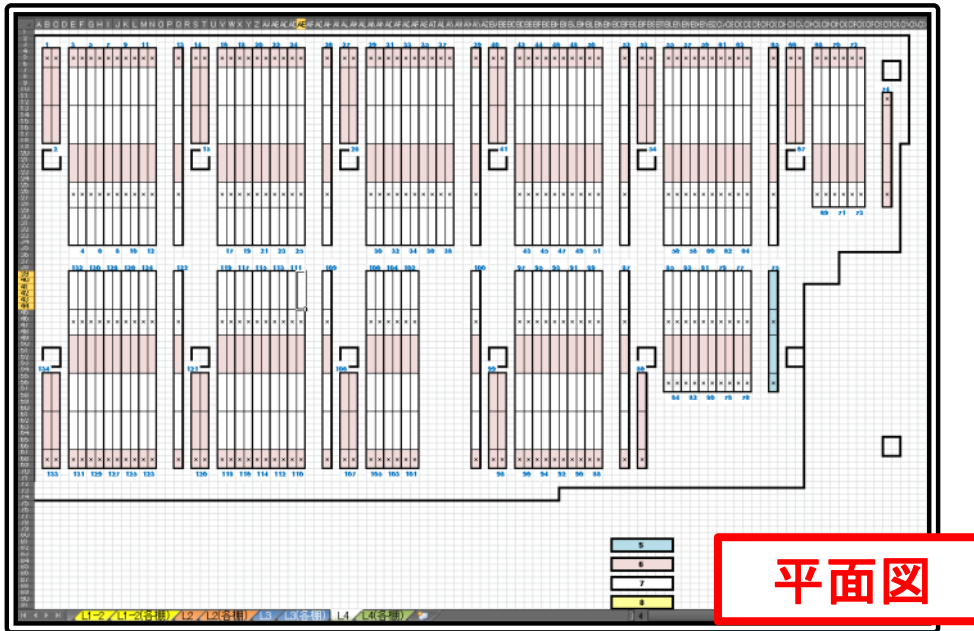
棚に行き先ラベルが貼られてる



そこに入る

どこに入れよう？

- Excelで書庫の平面図、および各棚の立面図を作成
- どの段に何番の箱を入れるか考える



そこで！

- 各棚の立面図に、自動的に連番を振っていく
- このシステム、名付けて『連番くん』

連番くん 機能一覧

棚の作図

make 書架立面図の自動描画。

連番振り

simple シンプルに連番を振る。

boxes 番号ごとに一定数の箱がある。

branch 枝番を付けて。

ラベル出力

label simpleとboxesに対応。連ごと+棚ごと。

label_branch1 branchに対応。全ての番号。

label_branch2 simpleとboxesに対応。枝番を付け、全ての番号。

insert 散発的に振られた番号の、全番号+棚。

insert2 散発的に振られた番号の、連+棚。

でも、振る前に...

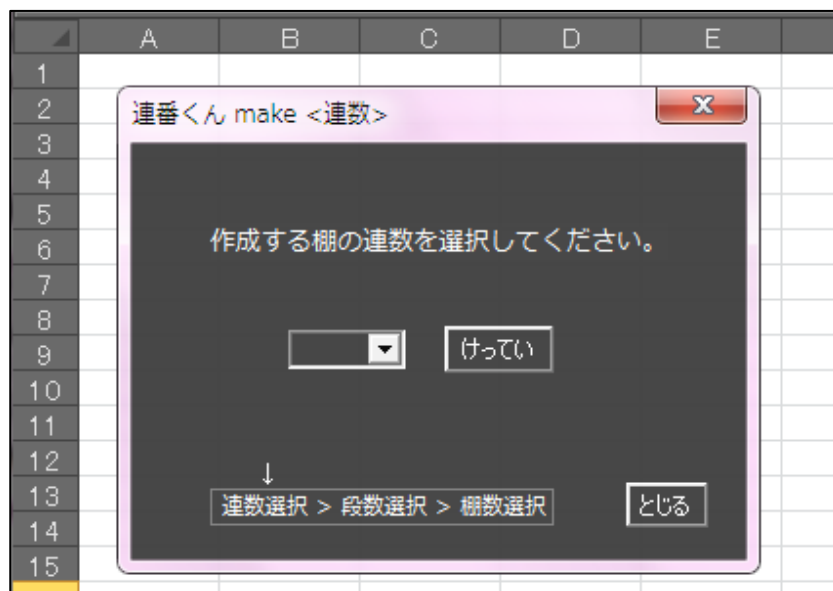
- 番号を振るには、棚の立面図が必要
 - 実はこの作図にも手間がかかる
 - 梁の関係などで、連ごとの段数がまちまち
 - たとえ真四角な棚でも、コピー&ペーストは面倒...

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
688														
689														
690	71													
691														
692														
693														
694														
695														
696														
697														
698														
699														
700	72													
701														

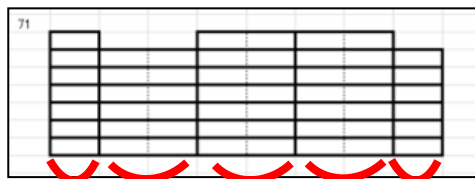
- 連数・段数・棚数を指定すると作図してくれる
 - 連番くん make

[1] 立面図をつくろう！

① 何連の棚かを入力する

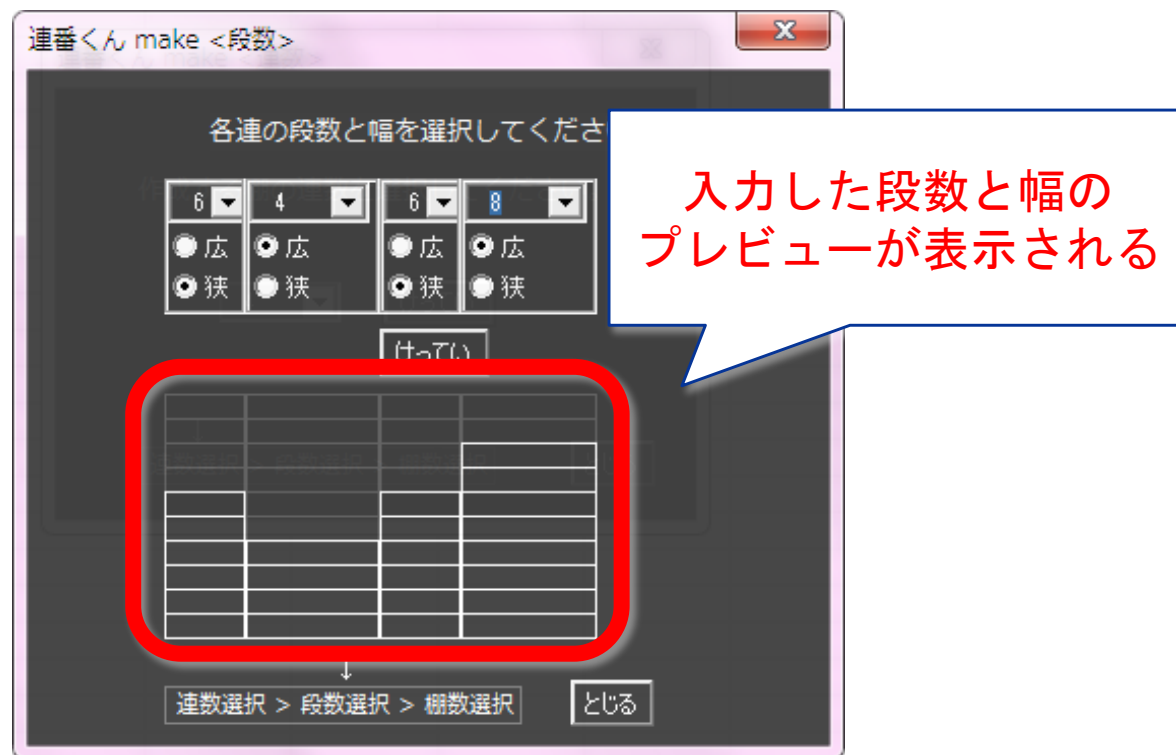


例) これは5連→



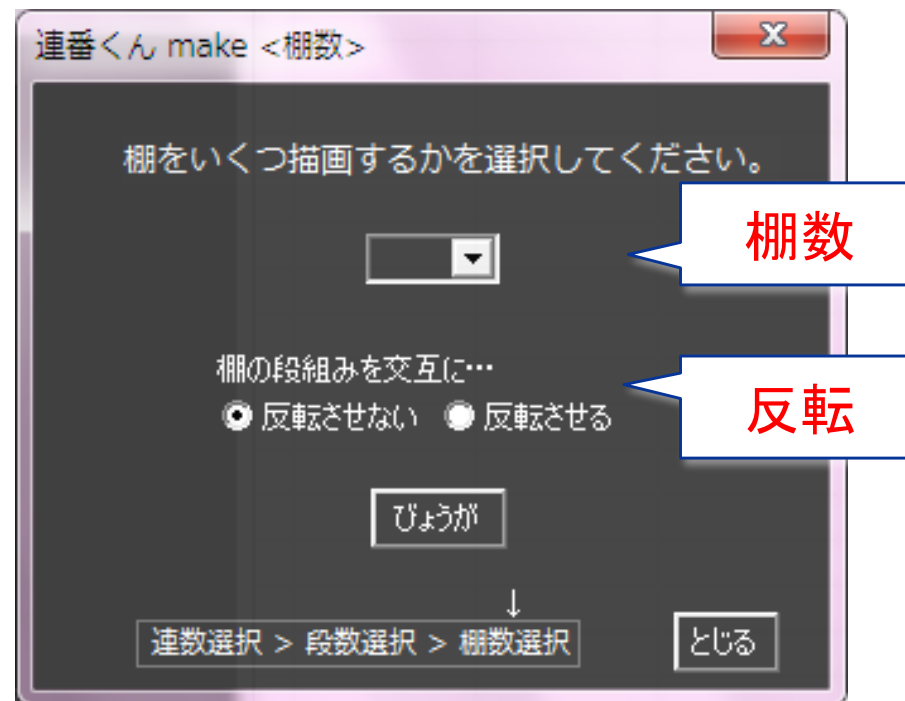
立面図をつくろう！

② 各連の段数とその幅を入力する



立面図をつくろう！

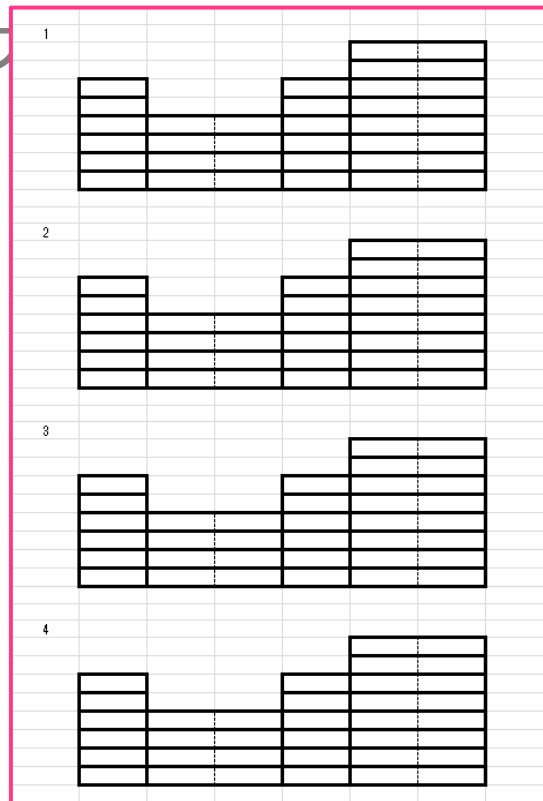
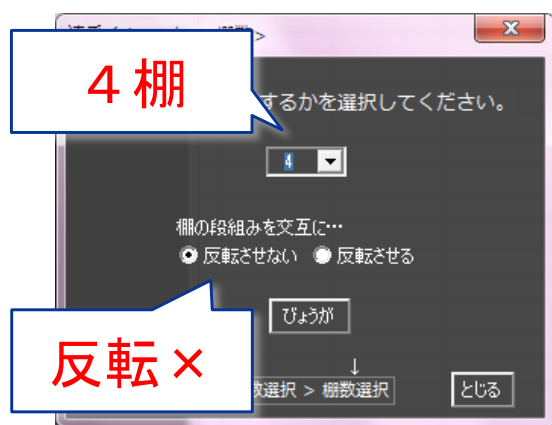
③ 何棚あるかと、反転の有無を入力する



立面図をつくろう！

③ 何棚あるかと、反転の有無を入力

1) 反転させない場合

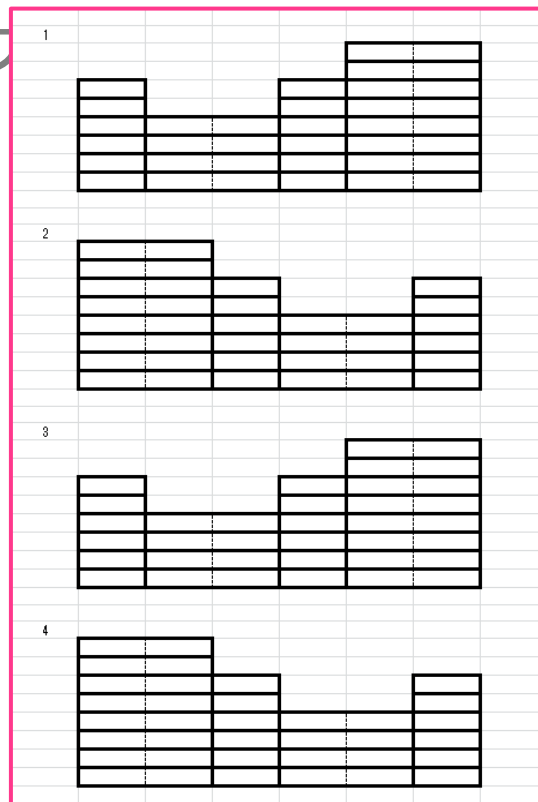
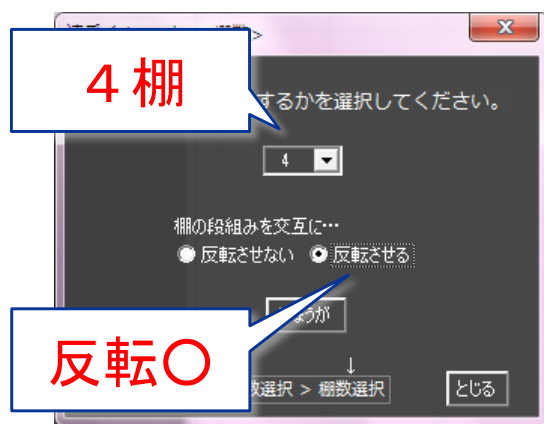


棚が4つ、同じ向きで

立面図をつくろう！

③ 何棚あるかと、反転の有無を入力

2) 反転させる場合

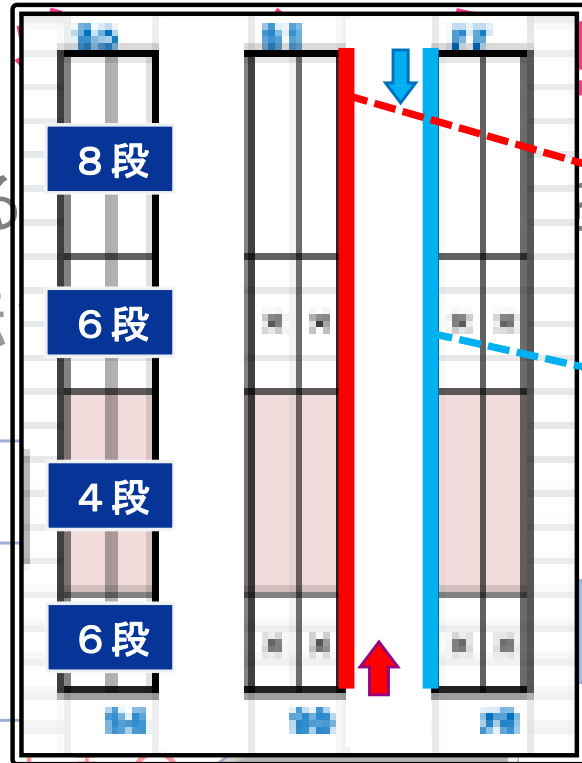


棚が4つ、互い違いに

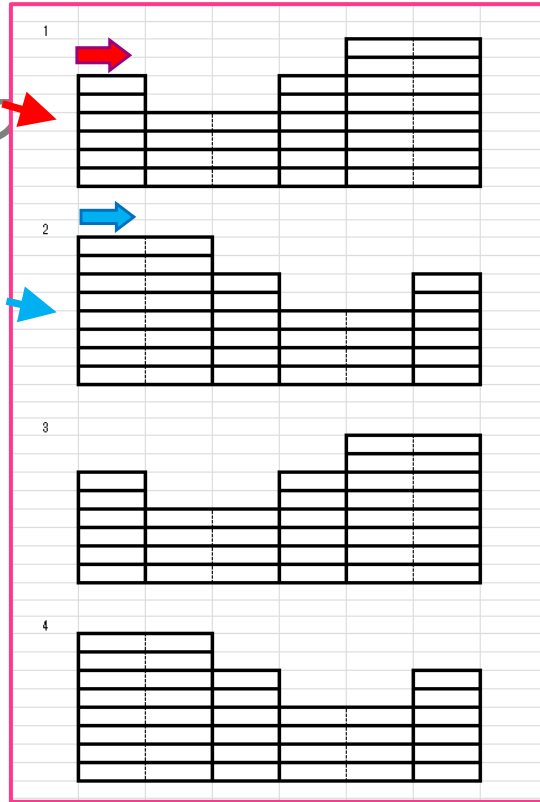
立面図

③ 何棚ある

2) 反転



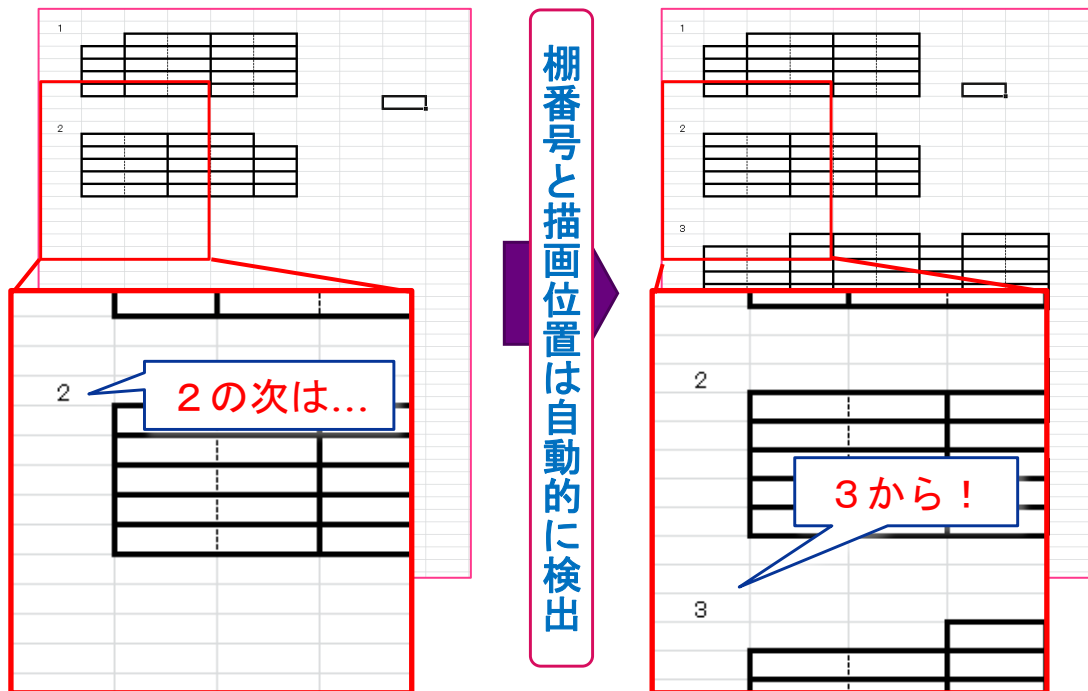
書架は向かい合っているので、
段組みの左右が反転する



棚が4つ、互い違いに

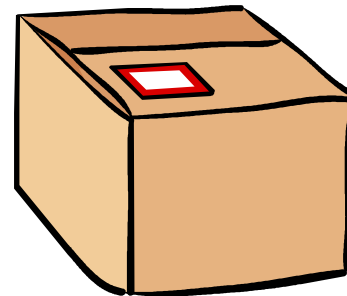
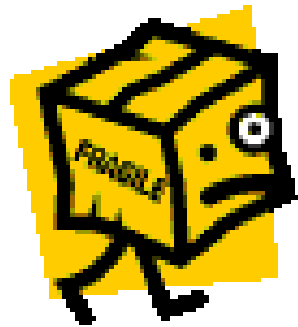
立面図をつくろう！

- 既に棚が描かれている場合は、続きから描かれる



準備完了。

- これで棚の立面図は用意できました
- いよいよ番号を振っていきます



[2] 振り方いろいろ。

- 連番振り機能一覧

- ① simple

- シンプルに連番を振る

- ② boxes

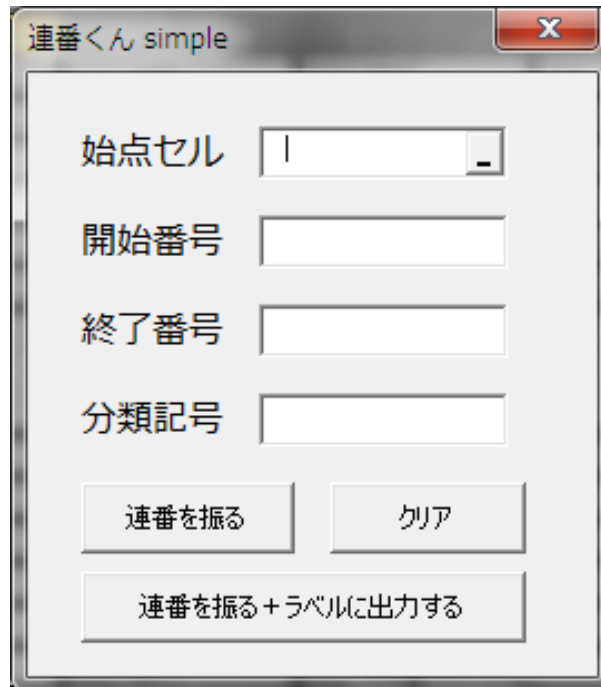
- 番号ごとに一定数の箱がある

- ③ branch

- 枝番を付けて

どう使うの？ (①②③共通)

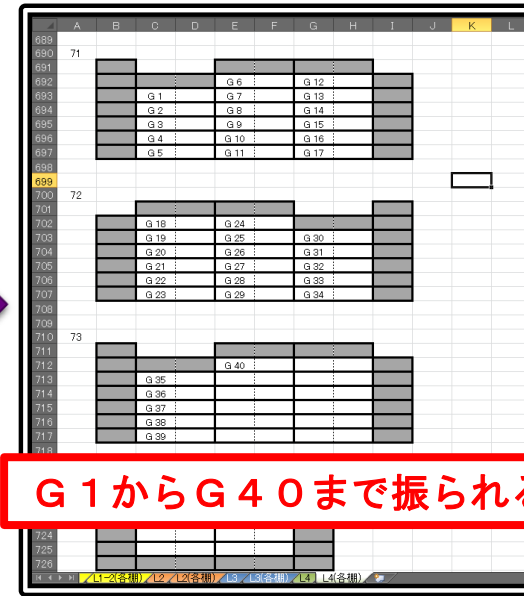
- 番号を振り始めるセルを指定
- 開始番号と終了番号を入力
- 分類記号を入力



The image shows a dialog box titled "連番くん simple" with a close button (X) in the top right corner. The dialog contains four input fields: "始点セル" (Start Cell) with a dropdown menu showing "1", "開始番号" (Start Number), "終了番号" (End Number), and "分類記号" (Classification Code). Below the input fields are three buttons: "連番を振る" (Generate Serial Numbers), "クリア" (Clear), and "連番を振る+ラベルに出力する" (Generate Serial Numbers + Output to Label).

何ができるの？ (①②③共通)

- ・隣の連、次の棚に移動して振り続ける
- ・途中に空けておきたい段がある
 - ・灰色に塗りつぶしておけば、そこには振らない



さらに... (①②③共通)

- 何番まで振れるか分からないけど、ここまで振りたい
 - 止めたい棚の右に「stop」と書いておけば、その棚までで止まる

The image illustrates a two-step process in Excel for setting a stop point for numbering. In the first step, the user enters the word "stop" in a cell (G12) to the right of the data range. A red box highlights this action with the text "棚7 1 までで止めたい -> stop と記入". In the second step, the user opens the "Stop numbering!" dialog box, which shows the current number (17) and the stop point (17). A red box highlights the dialog box with the text "棚7 2 以降には振らない".

box...箱？ (② boxes)

- 1つの番号に対して複数の箱が存在することも
 - 例) 各番号に3箱ずつ
 - T1-1、T1-2、T1-3、T2-1、T2-2、T2-3、T3-1...

連番くん boxes

始点セル L4(各欄)C\$693

開始番号 1

終了番号 10

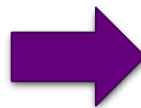
分類記号 T

各番号数 5

連番を振る クリア

連番を振る+ラベルに出力する

1 から 10 まで、分類は T で、
各番号に 5 箱ずつ



T1-1 T2-1 T3-2

T1-2 T2-2 T3-3

T1-3 T2-3 T3-4

T1-4 T2-4 T3-5

T1-5 T2-5 T4-1

T3-1 T4-2

T4-3 T5-4

T4-4 T5-5 T6-5

T4-5 T6-1 T7-1

T5-1 T6-2 T7-2

T5-2 T6-3 T7-3

T5-3 T6-4 T7-4

T8-5 T10-1

T7-5 T9-1 T10-2

T8-1 T9-2 T10-3

T8-2 T9-3 T10-4

T8-3 T9-4 T10-5

T8-4 T9-5

T1-1 から T10-5 まで振られる

branch...枝？ (③ branch)

- 書架 1 段分の本は、2 箱に入れる
- 番号は各段に 1 つずつ振られているので、「〇〇-1」 「〇〇-2」というラベルが必要

689													
690	71												
691													
692													
693													
694													
695													
696													
697													
698													
699													
700	72												
701													
702													
703													
704													
705													
706													
707													
708													
709													
710	73												
711													
712													
713													
714													
715													
716													
717													



689													
690	71												
691													
692						S 6-1	S 6-2	S 12-1	S 12-2				
693						S 1-1	S 1-2	S 7-1	S 7-2	S 13-1	S 13-2		
694						S 2-1	S 2-2	S 8-1	S 8-2	S 14-1	S 14-2		
695						S 3-1	S 3-2	S 9-1	S 9-2	S 15-1	S 15-2		
696						S 4-1	S 4-2	S 10-1	S 10-2	S 16-1	S 16-2		
697						S 5-1	S 5-2	S 11-1	S 11-2	S 17-1	S 17-2		
698													
699													
700	72												
701													
702						S 18-1	S 18-2	S 24-1	S 24-2				
703						S 19-1	S 19-2	S 25-1	S 25-2	S 30-1	S 30-2		
704						S 20-1	S 20-2	S 26-1	S 26-2	S 31-1	S 31-2		
705						S 21-1	S 21-2	S 27-1	S 27-2	S 32-1	S 32-2		
706						S 22-1	S 22-2	S 28-1	S 28-2	S 33-1	S 33-2		
707						S 23-1	S 23-2	S 29-1	S 29-2	S 34-1	S 34-2		
708													
709													
710	73												
711													
712								S 40-1	S 40-2				
713						S 35-1	S 35-2						
714						S 36-1	S 36-2						
715						S 37-1	S 37-2						
716						S 38-1	S 38-2						
717						S 39-1	S 39-2						

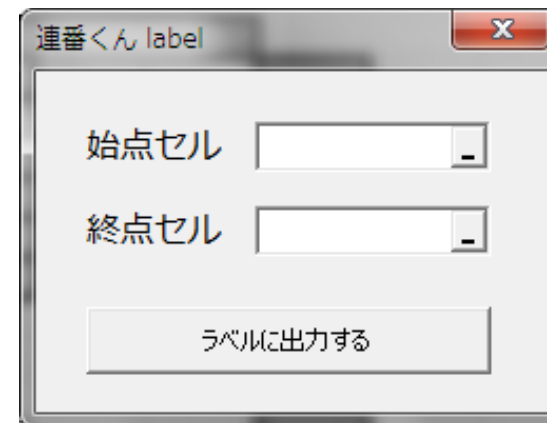
1 から 40 まで、分類は S で。

S 1 - 1 から S 40 - 2 まで振られる

[3] ラベルも作れる

- ラベル出力機能一覧（その1）
 - ① label
 - simpleとboxesに対応。連ごと＋棚ごと。
 - ② label_b1
 - branchに対応。全ての番号。
 - ③ label_b2
 - simpleとboxesに対応。枝番を付け、全ての番号。

- 使い方は、
始点セルと終点セルを指定



振るだけじゃない。

- ラベル印刷用出力
 - ラベル印刷用の別ファイルを用意
 - そこに連番振りの結果を出力
 - あとは印刷するだけ

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
689												
690		71										
691												
692					G 6		G 12					
693				G 1		G 7		G 13				
694				G 2		G 8		G 14				
695				G 3		G 9		G 15				
696				G 4		G 10		G 16				
697				G 5		G 11		G 17				
698												
699												
700		72										
701												
702					G 18		G 24					
703					G 19		G 25		G 30			
704					G 20		G 26		G 31			



	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1												
2		G 1	-	5								
3												
4		G 6	-	11								
5												
6		G 12	-	17								
7												
8		G 18	-	23								
9												
10		G 24	-	29								

ラベルの中身は？

- 連の最初と最後（連ごと）
- 棚の最初と最後（棚ごと）
- 全ての番号

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
689									
690	71								
691									
692					G 6		G 12		
693			G 1		G 7		G 13		
694			G 2		G 8		G 14		
695			G 3		G 9		G 15		
696			G 4		G 10		G 16		
697			G 5		G 11		G 17		
698									
699									
700	72								

立面図

	G	H	I
2	G 1		J
3	G 6	-	11
	G 12		

連ごと

	G	H	I
9	G 1		17
10	G 18		

棚ごと

まだある。

・繰り込み

- ・図書館の本を倉庫に預ける
- ・工事期間中、新しく来た本は臨時図書室へ
- ・新図書館の完成後、倉庫から本が戻ってくる
- ・最後に、臨時図書室の本を戻す
 - ・とりあえず空いている棚に入れておく
 - ・それから並びかえる

→ 故に 『繰り込み』

- ・このときにも、ラベルは必要

振るのは手で。

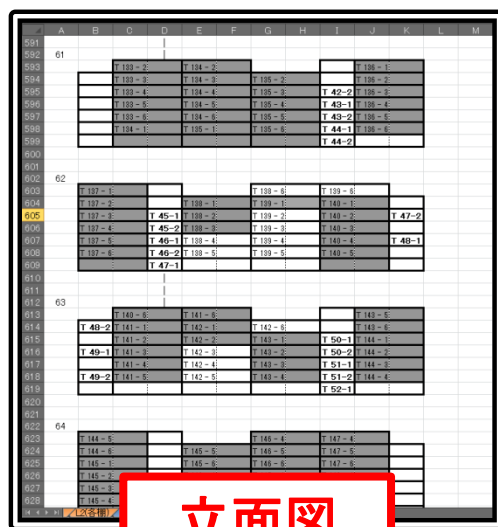
- ラベル出力機能一覧（その2）

- ④ insert

- ・ 散発的に振られた番号の、全番号＋棚

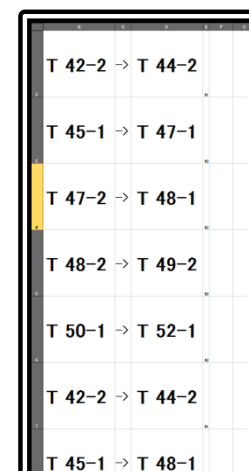
- ⑤ insert2

- ・ 散発的に振られた番号の、連＋棚



	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
591													
592	61			T 103-2	T 104-2					T 105-1			
593				T 103-3	T 104-3	T 105-2				T 105-2			
594				T 103-4	T 104-4	T 105-3				T 42-2	T 105-3		
595				T 103-5	T 104-5	T 105-4				T 43-1	T 105-4		
596				T 103-6	T 104-6	T 105-5				T 43-2	T 105-5		
597				T 104-1	T 105-1	T 105-6				T 44-1	T 105-6		
598										T 44-2			
599													
600													
601													
602	62												
603				T 107-1		T 108-6				T 109-6			
604				T 107-2		T 109-1				T 140-1			
605				T 107-3	T 45-1	T 108-2	T 109-2			T 140-2			T 47-2
606				T 107-4	T 45-2	T 108-3	T 109-3			T 140-3			
607				T 107-5	T 45-3	T 108-4	T 109-4			T 140-4			T 48-1
608				T 107-6	T 45-4	T 108-5	T 109-5			T 140-5			
609					T 47-1								
610													
611													
612	63												
613				T 141-6	T 142-6					T 143-6			
614				T 49-2	T 141-1	T 142-1	T 143-1			T 143-1			
615				T 141-2	T 142-2	T 143-2				T 50-1	T 144-1		
616				T 49-1	T 141-3	T 142-3	T 143-3			T 50-2	T 144-2		
617				T 141-4	T 142-4	T 143-4				T 51-1	T 144-3		
618				T 49-2	T 141-5	T 142-5	T 143-5			T 51-2	T 144-4		
619										T 52-1			
620													
621													
622	64												
623				T 144-5		T 145-4				T 147-4			
624				T 144-6		T 145-5				T 147-5			
625				T 145-1		T 145-6				T 147-6			
626				T 145-2									
627				T 145-3									
628				T 145-4									

立面図

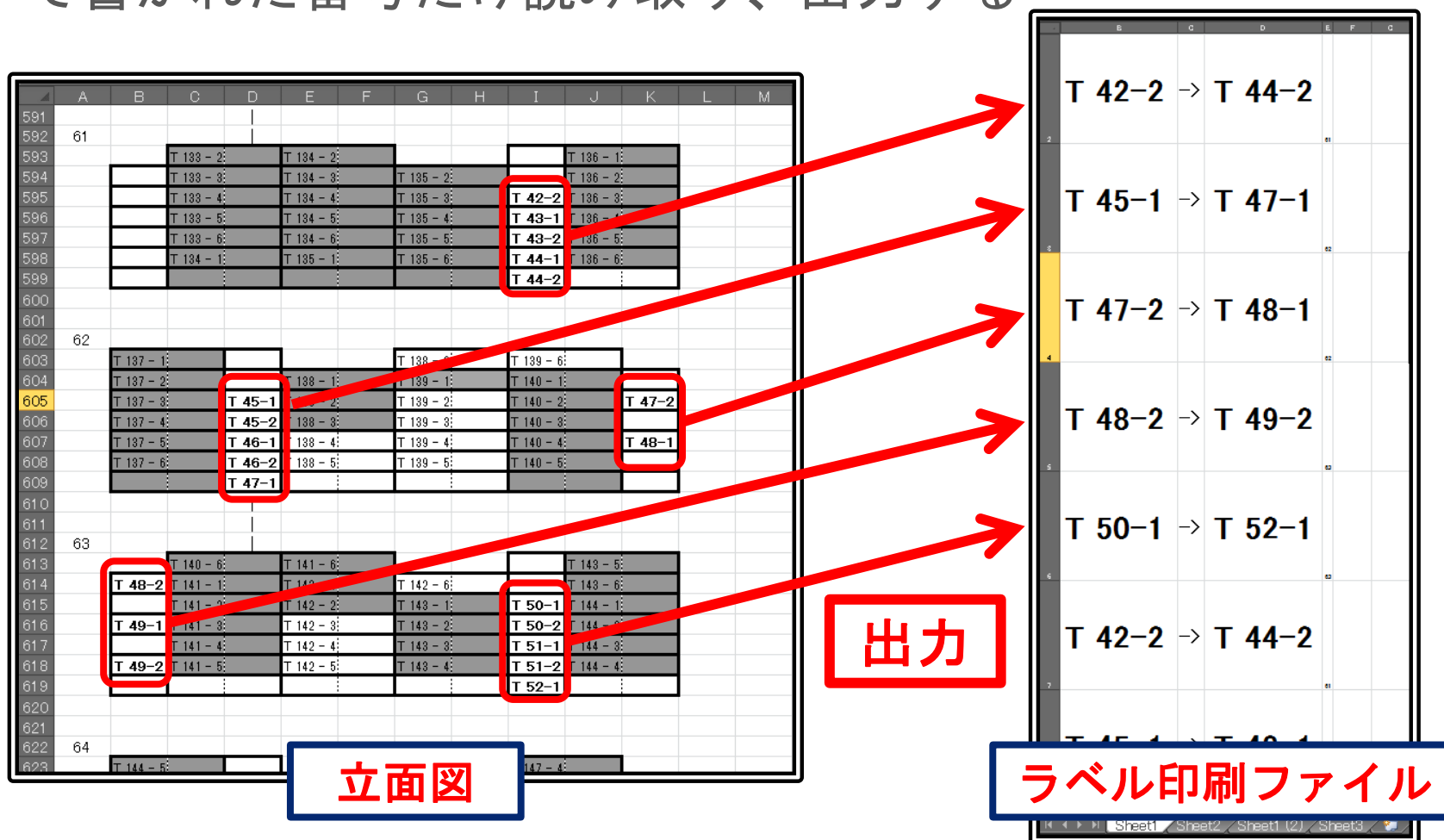


T 42-2 -> T 44-2
T 45-1 -> T 47-1
T 47-2 -> T 48-1
T 48-2 -> T 49-2
T 50-1 -> T 52-1
T 42-2 -> T 44-2
T 45-1 -> T 48-1

ラベル印刷ファイル

いんさーと。

- 太字で書かれた番号だけ読み取り、出力する



いんさーと。

- 太字で書かれた番号だけ読み取り、出力する

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
591													
592	61												
593			T 133 - 2		T 134 - 2						T 136 - 1		
594			T 133 - 3		T 134 - 3		T 135 - 2				T 136 - 2		
595			T 133 - 4		T 134 - 4		T 135 - 3			T 42-2	T 136 - 3		
596			T 133 - 5		T 134 - 5		T 135 - 4			T 43-1	T 136 - 4		
597			T 133 - 6		T 134 - 6		T 135 - 5			T 43-2	T 136 - 5		
598			T 134 - 1		T 135 - 1		T 135 - 6			T 44-1	T 136 - 6		
599										T 44-2			
600													
601													
602	62												
603			T 137 - 1				T 138 - 6			T 139 - 6			
604			T 137 - 2			T 138 - 1		T 139 - 1		T 140 - 1			
605			T 137 - 3	T 45-1	T 138 - 2		T 139 - 2			T 140 - 2		T 47-2	
606			T 137 - 4	T 45-2	T 138 - 3		T 139 - 3			T 140 - 3			
607			T 137 - 5	T 46-1	T 138 - 4		T 139 - 4			T 140 - 4		T 48-1	
608			T 137 - 6	T 46-2	T 138 - 5		T 139 - 5			T 140 - 5			
609				T 47-1									
610													
611													
612	63												
613			T 140 - 6		T 141 - 6					T 143			
614			T 48-2	T 141 - 1	T 142 - 1		T 142 - 6			T 143 - 6			
615				T 141 - 2	T 142 - 2		T 143 - 1			T 50-1	T 144 - 1		
616			T 49-1	T 141 - 3	T 142 - 3		T 143 - 2			T 50-2	T 144 - 2		
617				T 141 - 4	T 142 - 4		T 143 - 3			T 51-1	T 144 - 3		
618			T 49-2	T 141 - 5	T 142 - 5		T 143 - 4			T 51-2	T 144 - 4		
619										T 52-1			
620													
621													
622	64												
623			T 144 - 6							T 147 - 4			

立面図

T 42-2	→	T 44-2
T 45-1	→	T 47-1
T 47-2	→	T 48-1
T 48-2	→	T 49-2
T 42-2	→	T 44-2
T 45-1	→	T 47-1

ラベル印刷ファイル

中身の話。

- 開発環境
 - Microsoft Office Excel
 - VBA(Visual Basic for Applications)
- 動作環境
 - Excel 2003 / 2010
- プログラムについて知りたい方は...
 - 『連番くん プログラマー向け概説』
 - プログラム中のコメント

こんな利点も。

- 独立したラベル出力用ファイル
 - 分類ごとに別ファイルに分けたり
 - 出力済みラベルの履歴として使えたり
 - ラベル管理が容易に
- ユーザーフォームの利用
 - 操作が、かんたん

連番くんのメリット。

- 立面図の作図
 - 複雑な段組みでも、どんなに棚が多くても
- 棚に合わせた連番
 - Excelの機能だけでは不可能
- 分類記号の付与
 - 数字でも文字列でも
- ミスの防止
 - 手作業では、番号が飛んだり重複したり
- 連ごと、棚ごとのラベル
 - 範囲の両端を自動的に抽出

おわり。

『連番くん』については以上です。
次は『見出しちゃん』の説明です。

見出しちゃん

みだしちゃん

棚見出しとは？

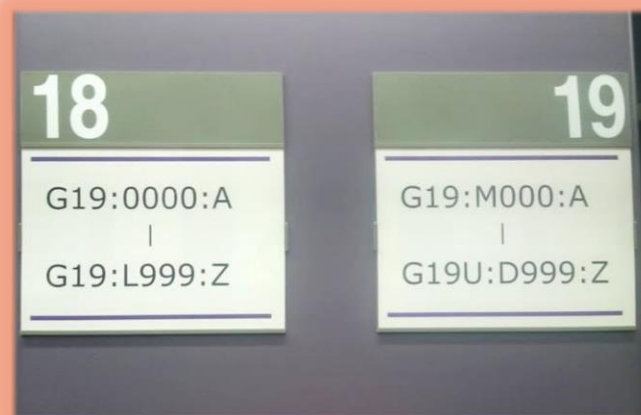
- そこに置かれている本の分類を示す紙



棚見出しとは？

- その棚にある本の請求記号の範囲
 - 最初の本の請求記号
 - 最後の本の請求記号

例)



97の棚 : G19の最初からG19のLまで、の本がある
98の棚 : G19のMからG19UのDまで、の本がある

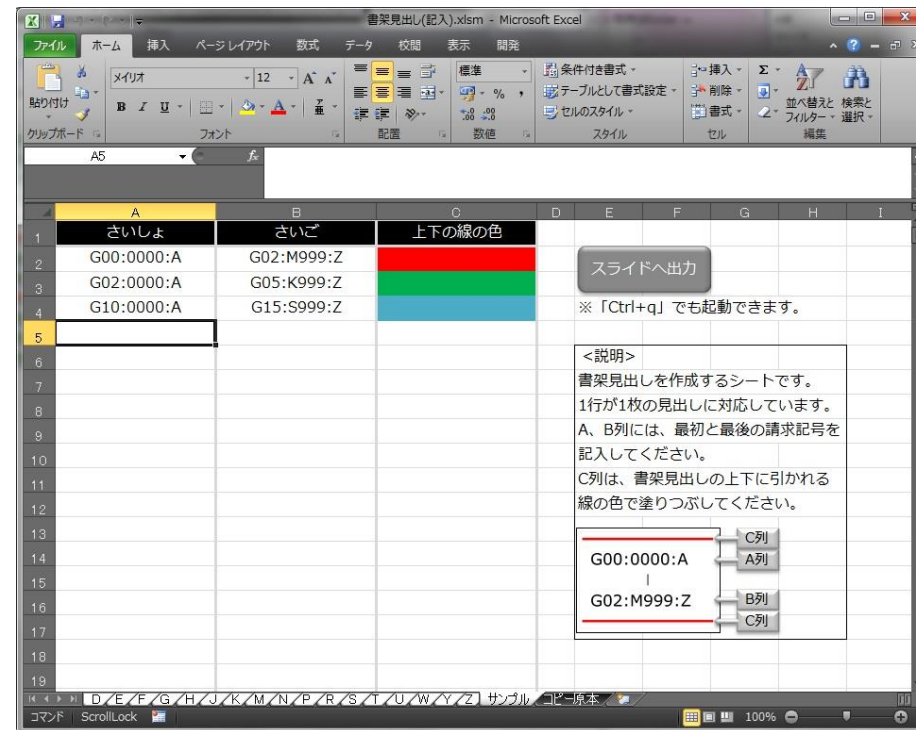
出力器の構成

- 出力用シート
- 印刷用シート

- 使い方の流れ
 - 出力用シートに記入して「出力」
 - 印刷用シートに出力される
 - 印刷する
 - 「名前を付けて保存」

つくりかた 1

- 作成用シートに記入
 - 全体図



つくりかた 1

- 作成用シートに記入
 - 拡大図

A	B	C
さいしょ	さいご	上下の線の色
G00:0000:A	G02:M999:Z	赤
G02:0000:A	G05:K999:Z	緑
G10:0000:A	G15:S999:Z	青

- 印刷用シートに出力



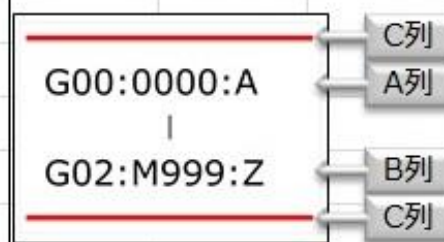
<説明>

書架見出しを作成するシートです。

1行が1枚の見出しに対応しています。

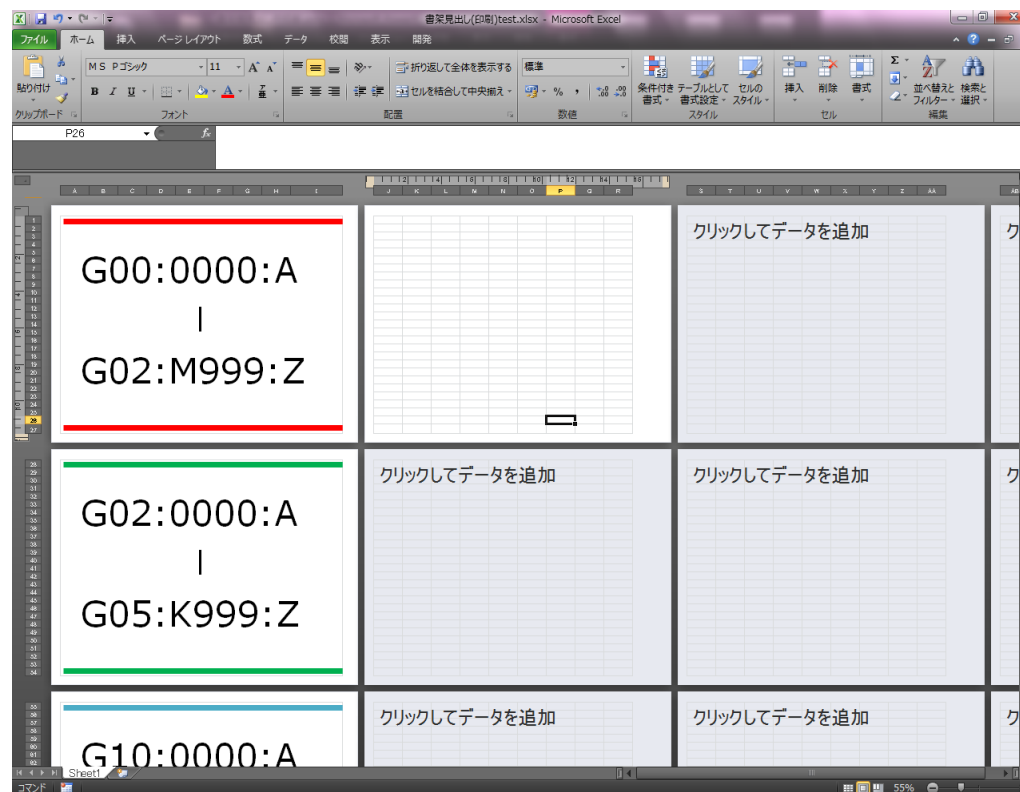
A、B列には、最初と最後の請求記号を記入してください。

C列は、書架見出しの上下に引かれる線の色で塗りつぶしてください。



つくりかた2

- 印刷用シートを開き、印刷する
 - 1 見出し 1 ページ



かんせい！

- 印刷して、貼る



- 「名前を付けて保存」
 - 各シートそれぞれ別名で保存
 - 分類ごとの見出しリストに

特長

- 表形式での入力
 - 使い慣れたEXCELなので、入力しやすい
 - 表なので、確認もしやすい
- 印刷するだけ
 - 位置の調整など、面倒な作業はிரらない
- デザイン性も
 - 上下のラインで、色分けできる

環境について。

- 開発環境

- Microsoft Office Excel
- VBA(Visual Basic for Microsoft Applications)

- 動作環境

- Excel 2003 / 2010

おわり。

- 『図書館ひっこしらくらくキット』の説明は以上です。
- 「図書系職員のためのアプリケーション開発講習会」成果のページ（<https://mbc.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/products.html>）もご参照ください。
- Special thanks to:
Shizuka Hagiya (function idea, β test, and every support),
Misa Nakamura (format base of label and shelf index),
Teiko Fujimoto and all HOLIB staff

らくらくキットのこれまで

- ▶ 東京大学 2013年度業務改革総長賞 受賞
 - ▶ <http://www.u-tokyo.ac.jp/ja/news/topics/1649/>
- ▶ 平成27年度国立大学図書館協会賞に応募
 - ▶ 現在選考中、選考結果は来年5月に正式決定予定
- ▶ カレントアウェアネスに紹介記事掲載
 - ▶ E1538 - 『変えたい』気持ちを形にする：総長賞と講習会“MBC”
<http://current.ndl.go.jp/e1538>
- ▶ 複数の大学ですでに活躍中！（現在10大学にて利用）

おわり。

- ▶ ご清聴ありがとうございました。
- ▶ 連絡先
 - ▶ 東京大学 法学部研究室図書室 図書整理係 石田 唯
 - ▶ 4月を過ぎると異動してメールアドレスが変わっている可能性が...
 - ▶ MBCのウェブページ（<https://mbc.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/products.html>）の連絡用フォームから問い合わせいただければ、きっと石田まで取り次いでいただけます...